

A010	特殊講義（総合）(BA)/京都鉄道博物館に地元京都からの来館者を増やすにはどうしたらよいか、調査して提案しよう。		
英名科目名	What should the Kyoto Railway Museum do to attract more visitors from nearby region? We reseach to propose some new program.		
大学名	立命館大学		
連絡先	【衣笠教学課】 TEL：075-465-8310		
担当教員	近藤 宏一		
開講期間	2021年5月8日(土)～2021年12月12日(日) 詳細な内容は、立命館大学シラバスをご確認ください。なお、日時等に変更があった場合は、立命館大学シラバスで周知します。 <教室案内> キャンパスプラザ京都、 京都鉄道博物館		
開講形態	通年	開講曜日・講時	
単位数	2	履修年次	1回生以上
会場	キャンパスプラザ京都、他		
授業定員	15		
単位互換生定員	7	京カレッジ生定員	0
試験・評価方法	平常点評価：100% 講義への出席や参画状況は加味するが、基本的には最終報告への貢献度によって評価する。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項	<p>新型コロナウイルス感染症への対応情報について</p> <p>立命館大学では、新型コロナウイルス感染症に対する独自の行動指針（BCP）を設け、BCPレベルに応じて授業実施形態や入構制限等を判断しています。</p> <p>立命館大学の行動指針（BCP）や入構制限状況、その新型コロナウイルス感染症への対策等の情報は以下HPからご確認ください。</p> <p><新型コロナウイルス感染症に関する特設ページ> http://www.ritsumeiji.ac.jp/news/detail/?id=1679#page-title1</p> <p>シラバスの内容は本掲載内容から変更になることがありますので、立命館大学HPから最新のシラバスを確認してください。 http://www.ritsumeiji.ac.jp/acd/ac/kyomu/gaku/onlinesyllabus.htm</p> <p>【諸手続】(単位互換生のみ) 立命館大学では、4/6(火)から順次春学期の授業が始まります。 本科目の受講を希望する場合、受講が許可される前に立命館大学のシステムを利用するための仮受講用IDを発行します。出願手続きとは別に、下記ホームページで仮受講の案内を確認し、仮受講用IDの発行手続きを行ってください。 <仮受講用ID発行手続案内ホームページ> http://www.ritsumeiji.ac.jp/acd/ac/kyomu/kyotuu/enraku.html</p> <p>受講が許可された場合は下記ホームページで手続の案内をしますので、必ず期間内に手続して、特別聴講生証を受け取ってください。期間内に指定の手続のない方は、試験の受験や通常授業の受講</p>		

	<p>ができませんので注意してください。 <受講手続案内ホームページ> http://www.ritsumeiji.ac.jp/acd/ac/kyomu/kyotuu/enraku.html</p>
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【講義概要と方法】 コロナウイルスの影響でシラバス上の日程が変更される可能性がある。ただし、基本的に土曜に開講することは変更しない)</p> <p>この科目は、サービス・マーケティング理論を基礎とした調査・研究によって、京都鉄道博物館の魅力を向上させる方策を探究するアクティブ・ラーニング講義である。大学コンソーシアム京都が開設する「京都ミュージアムPBL科目」の一つとして開講されるので、立命館大学以外の学生を含む15名の受講生によるプロジェクト・チームとして調査・研究を進めていく。</p> <p>京都鉄道博物館は今年で開館6年目を迎え、日本国内はもとより世界中から多くの来館者を集めてきた。ただ、新型コロナウイルスの感染拡大によって、海外からの来館が見込めないもとの、昨年度は地元地域からの集客増につながる企画を検討してきた。その成果をふまえ、今年度は地元地域を含めリピーターの拡大へむけた取り組みについて検討していきたい。</p> <p>このためにこの講義では、サービス・マーケティング理論の学習、SNSなどを使った調査や他の博物館の事例研究に基づく課題の発見、更なるアンケートやインタビューをふまえて課題の解決につながる企画の立案、企画の実施、実施した企画の結果から今後の改善策を探る、などを行う。</p> <p>この講義のねらいは、以上の活動を通じて、理論を応用して問題を発見し、その解決方法を探る能力を実践的に培うことである。従って、教員による講義は最小限とし、学生のグループワークを中心に授業を進めていく。なお、分析結果の報告や企画等の提案については、最終報告書完成より前に一度鉄道博物館の関係者に対してプレゼンテーションを実施し、コメントもいただく予定である。また、昨年度提案された企画や、今年度検討した企画のなかで実施可能なものがあれば実際に鉄道博物館で学生の手によってそれらの企画を行うことも検討している（まだ確定していない）。</p> <p>毎回の講義にあたっては、予め分担した内容について各受講生が調査・検討結果を持ち寄ることが必要となる。そうした作業を自主的に進める意欲のある学生の受講を期待している。</p> <p>また、京都鉄道博物館の協力のもとに調査・研究を進めるが、調査・研究の対象は博物館自体の運営で、鉄道や交通ではないので、それらについての基礎知識は特に必要ない。また、データの処理についても必要なスキルについてはレクチャーするので、経験がなくてもかまわない。</p> <p>なお、講義は4-1月の原則として隔週土曜日に、毎回1～2コマの講義の形で行う。主にJR京都駅前のキャンパスプラザ京都で実施するが、京都鉄道博物館を訪問することもある。</p> <p>【受講生の到達目標】 受講生は、この講義を通じて以下の能力を獲得できる。 理論をもとに調査設計を行う能力。 調査データの分析能力 分析結果をもとに企画提案を行う能力。</p> <p>【事前に履修しておくことが望まれる科目】 可能であれば、マーケティングについての基礎的な科目を履修しておくことが望ましいが、必須ではない。</p> <p>【授業外学習の指示】 本講義は学生の主体的な活動を教員の支援で行うものであり、授業時間以外でも調査・検討や発表資料作成などの作業や活動を個々の受講生および受講生グループによって行う。</p> <p>授業外での作業・活動の結果は授業内で報告・検討され、それによって内容をさらに発展させるための作業や活動をまた授業外で行う、というサイクルになる。このため、毎回の授業外学習の内容はあらかじめ予定されているものではなく、毎回の授業での検討によって創造的に発展させられる。</p>

【受講および研究に関するアドバイス】
 個人、あるいは各学校ごとのチームで、アンケートの回収をはじめいろいろな作業を行う必要がある。Lineなどを使った連絡でなるべく合理的に時間を使うようにするが、講義時間外にもある程度時間が必要になるので、そのことは予め了解しておいてほしい。

受講希望者はオンライン授業に対応する準備をしておくこと。最低限、PCまたはスマホにzoomのアプリをインストールして使い方を理解しておくこと。できれば、PCとスマホ（4G、5G回線）で2台同時にzoomへ接続できるようにしておくこと（一方の回線にトラブルがあった場合でも、他の回線につなげるように）。

受講生相互および教員との連絡にはLineを用いる予定。

【授業内外における学生・教員間のコミュニケーションの方法】
 manaba+R,その他(教員より別途指示)

【備考】
 問い合わせなどは担当教員までメールで。kondok@ba.ritsume.ac.jp

講義スケジュール

1,2
 ガイダンス、昨年の成果の説明、基礎理論の学習
 日時：5/8(土)12:40～16:00
 場所：キャンパスプラザ京都

3,4
 京都鉄道博物館の見学
 日時：5/15(土)13:30～16:30（予定）
 場所：京都鉄道博物館

5
 調査計画の検討：アンケート、インタビューや企画実施の計画をたて、分担する
 日時：5/29（土）12:40～14:10
 場所：キャンパスプラザ京都

6
 分担した計画をもちより、確定する
 日時：6/12（土）12:40～14:10
 場所：キャンパスプラザ京都

7
 調査計画について鉄道博物館側と相談
 日時：6/26 土 12:40～14:10
 場所：京都鉄道博物館

8
 調査の準備
 日時：7/17 土 13:00～14:30（予定）
 場所：キャンパスプラザ京都

9
 アンケート、インタビュー調査および企画の実施
 夏期休暇中（9月はじめごろ）に、準備と実施で計3日程度を予定
 インタビューは、オンラインインタビューを各自で実施する

10
 アンケートおよび企画の結果について検討
 日時：10/2(土)12:40～14:10
 場所：キャンパスプラザ京都

11
 アンケートおよび企画の結果について検討
 日時：10/16(土) 12:40～14:10
 場所：キャンパスプラザ京都

12
 京都鉄道博物館への中間報告のプレゼン作成
 日時：10/30（土）12:40～14:10
 場所：キャンパスプラザ京都
 おそらくこの時間中には作業が終わらないので、各担当者ごとでLineなどを使って相談して完成させ、個別に担当教員が確認する。

13
 京都鉄道博物館への中間報告
 日時：11/13（土）13:00～14:30（予定）

場所：京都鉄道博物館またはキャンパスプラザ京都

14
 最終報告会へむけたプレゼンの作成
 日時：11/27(土)12:40～14:10
 場所：キャンパスプラザ京都
 おそらくこの時間中には作業が終わらないので、各担当者ごとでLineなどを使って相談して完成させ、個別に担当教員が確認する。

15
 最終報告会
 日時：12/12(日)時間未定
 場所：キャンパスプラザ京都

その他
 インタビュー・トレーニング
 日時：5/23(日)13:00～15:30
 場所：キャンパスプラザ京都
 講義回数外だが、調査で必要になることがあるので、貴重な機会なので、積極的に受講してほしい。

その他
 プレゼンテーション・トレーニング
 日時：10/17(日)13:00～15:30
 場所：キャンパスプラザ京都
 講義回数外だが、中間報告と最終報告会へむけて貴重な機会なので、積極的に受講してほしい。

【授業実施形態】
 原則として対面による授業を実施するが、感染拡大状況によっては以下の通りとする。

- ・受講生が所属する大学・学部のいずれか、または大学コンソーシアム京都がキャンパスプラザ京都で開講する講義が、全面的にオンライン授業に切り替えられた場合は、この授業もオンライン授業に変更する。
- ・上記以外でも、感染が拡大する状況にある場合には、希望する受講生はオンラインで授業に参加できるよう配慮する。
- ・複数の大学から学生が集まる条件から、各大学の方針とは別に、担当教員の判断でオンライン授業に変更する場合がある。
- ・鉄道博物館への訪問などについては、先方の事情によって日程の変更・オンラインへの変更がありうる。また、鉄道博物館でのアンケートや企画実施が不可能な場合は、オンラインによるアンケートやインタビューなどに内容を切り替える場合がある。

教科書	
参考書	